

(事例75) 50歳男性、プログラマー、血圧コントロール不良のため条件付き就業措置

類型	症候	疾患
1、2、3	1. 高血圧	4. 高血圧症

きっかけ	<input checked="" type="checkbox"/> 健康診断の有所見	<input type="checkbox"/> その他の機会
<p>1. 対象者のプロフィール</p> <p>1) 年齢、既往歴 50歳男性</p> <p>2) 業種、作業内容 交代制勤務、プログラマー</p>		
<p>2. 就業制限・配慮の対象となった疾病、健診値異常 例) 高血圧、HbA1c 高値、腰痛など 高血圧 (212/125)、心電図で左室肥大、胸部 X 線で心臓肥大</p>		
<p>3. 就業制限・配慮の内容 例) 高所作業禁止、出張禁止、残業禁止、配置転換、治具導入など 通院治療を行わなければ、交代制勤務は禁止</p>		
<p>4. 事例の詳細 (背景、経緯、特に考慮した事情など)</p> <p>本人は遠方の事業所に従事していたため、電話で連絡、通院治療を行わなければ交代勤務は禁止せざるを得ない旨、伝えた。本人に病識はなかった。高血圧がずっと続いているからこそ危ないこと、既に心電図や Cxp にも影響が出ており、このまま放置することは危険であることを説明し、しぶしぶ了承した。これらの項目はいずれも法定項目なので上司に報告する必要があることを伝え、後日、上司に状況説明。本人がしっかり通院治療を継続していることを確認して頂くようお願いした。</p>		
<p>5. 就業制限・配慮の主な目的 (複数回答可)</p> <p>1 業務が当該労働者の健康、安全、疾病経過、予後に影響を与える可能性があったため</p> <p>2 企業リスクが予見されたため (交通事故、公衆災害の発生など)</p> <p>3 健康管理を促進するため (受診、治療を強く進めるため)</p>		
<p>6. 就業制限を実施するにあたって注意した事、阻害要因、問題点などあれば教えてください</p> <p>+交代勤務を禁止にすることで、職場にしわ寄せが生じることはないか。</p> <p>+本人が就業制限に強く反対した場合、キチンとした根拠を説明して納得して頂く必要がある。</p>		